

船舶事故調査報告書

平成29年4月20日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突（岸壁）
発生日時	平成28年12月27日 16時14分ごろ
発生場所	福島県いわき市小名浜港 小名浜港小名浜石油シーバース灯から真方位301°670m付近 （概位 北緯36°55.4′ 東経140°52.4′）
事故の概要	コンテナ船SIRI BHUMは、着岸作業中、岸壁端部に衝突した。
事故調査の経過	平成29年1月4日、主管調査官（仙台事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	コンテナ船 SIRI BHUM（タイ王国籍）、9,757トン
船舶番号、船舶所有者等	9491719（IMO番号）、REGIONAL CONTAINER LINES PCL
乗組員等に関する情報	船長（タイ王国籍）、船長免状（タイ王国発給）
負傷者	なし
損傷	本船 左舷中央部外板に破口及び凹損 岸壁 岸壁端部及び防舷材のコンクリート部剥離
気象・海象	気象：天気 雨、風向 北東、風力 5 海象：うねり 波向南東、波高約1.5m（港口付近）
事故の経過	本船は、船長ほか17人（タイ王国籍16人、ミャンマー連邦共和国籍1人）が乗り組み、船長が予想していたよりも強い風を右舷方から受ける状況下、小名浜港大剣 ^{おおつるぎ} ふ頭4号岸壁（以下「4号岸壁」という。）に減速しながら接近していた。 本船は、船首端から4号岸壁北東端までの距離が約200mとなった頃、右舷錨を投下した後、左舷方に圧流されて右回頭し、左舷中央部が、4号岸壁北東端部に衝突した後、同端部付近の防舷材に接触した。
分析	本船は、着岸作業中、強い風を右舷方から受ける状況下、船長が4号岸壁北東端に接近する進路で航行したことから、左舷方に圧流され、左舷中央部が4号岸壁北東端部と衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、着岸作業中、強い風を右舷方から受ける状況下、船長が4号岸壁北東端に接近する進路で航行したため、左舷方に圧流され、左舷中央部が4号岸壁北東端部と衝突したものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・着岸操船時には、岸壁との安全な離隔距離を保つこと。